



## 肥料、農薬の保管方法

肥料、農薬を適切に保管しないと劣化や漏洩、事故などのトラブルの原因となります。今回は適切な保管方法を紹介します。

### 肥料の保管方法

肥料等(葉面散布剤、堆肥、土壌改良材、微生物資材等も含む)を適切に保管しないと、肥料の固着、劣化が進み、包装が傷んで漏洩する、崩れやすくなる等のリスクが高まります。その結果、農産物や環境を汚染する危険性が高まるとともに、作業者の安全にも影響があります。

環境面では、肥料が漏れれば窒素等による水源汚染などの悪影響が生じます。食品安全の面では、

肥料等が農産物や収穫・取扱関連の機械・器具等と接触して汚染の原因にもなります。未熟な堆肥(病原性微生物が未殺菌の可能性)と完熟堆肥との交差汚染が生じれば、堆肥使用の原因とする農産物等の汚染が起こるおそれがあり、それにより食中毒事件が発生する可能性もあります。その他、こぼれた有機質肥料に小動物や虫が集まり、さらに肥料袋を食い破られたり、周囲が汚染されたりすることもあります。地面からの湿気や雨等により、肥料が固まり、カビが生えるなど品質の変化・劣化が起こる場合もあります。

大量に肥料を保管する場合、肥料袋を不安定に積むことは作業者を巻き込む崩落事故の原因になります。

肥料等が農産物や収穫・取扱関連の機械・器具等と接触して汚染の原因にもなります。未熟な堆肥(病原性微生物が未殺菌の可能性)と完熟堆肥との交差汚染が生じれば、堆肥使用の原因とする農産物等の汚染が起こるおそれがあり、それにより食中毒事件が発生する可能性もあります。その他、こぼれた有機質肥料に小動物や虫が集まり、さらに肥料袋を食い破られたり、周囲が汚染されたりすることもあります。地面からの湿気や雨等により、肥料が固まり、カビが生えるなど品質の変化・劣化が起こる場合もあります。

- ① 肥料が日光、霜、雨、外部から流入する水の影響を受けないようにするため、雨が吹き込んできたり、雨漏りしたりしない覆いがある保管場所を選ぶ。肥料袋に直射日光が当たると袋が劣化して破れる可能性があるため、シートをかけるなど日が当たらない工夫をする。
- ② 出入庫のたびに清掃するなど、肥料等の保管場所がごみやこぼれた肥料がないようにし、
- ③ 地面からの湿気を防ぐため、肥料等をパレットの上に載せるなど直接土の上に置かないようにする。
- ④ 農薬入り肥料、石灰窒素など農薬登録のあるものは、他の肥料等と区別して管理する。
- ⑤ 堆肥を保管する場合、流出、浸出液による水源汚染を防ぐため、床を不透水性材料(コンクリート等)で作る、漏水しないように溝を設ける、風雨を防ぐ覆いや側壁を設ける、シートをかける等の対策を講じる。
- ⑥ 原料の家畜糞や製造途中の堆肥と、完熟堆肥との接触を防ぐ。



これらのことを遵守し、適切に保管、在庫管理し、肥料等に起因するさまざまな事故のリスクを低減していきましょう。

### 農薬の保管方法

農場では、第三者が農薬を持ち出し、悪用することを防がなければなりません。さらに、作業者が保管庫から間違った農薬を取り出して使用することがないように、誤使用を防ぐことも必要です。そのため、

農薬の在庫記録が適切でなく、農薬の在庫記録があると適正に農薬を使用することが証明しやすくなり、後から検証する際にも役立ちます。また、農薬の在庫を管理すると無駄な購入を防ぐことができます。

具体的な保管方法としては、次のような方法があります。

鍵をかけ、識別・分別して保管します。特に、毒物や劇物に該当する農薬については、それぞれを区別した上で、鍵をかけて保管、管理しなければなりません。また、危険物に指定される農薬(油剤、乳剤など)○石油類に分類される農薬等については、消防法に従った管理(危険物表示の実施、消火設備等の用意など)が要求されます。

- ① 農薬を農薬保管庫外に放置しない。
- ② 農薬保管庫の鍵を農薬に関する責任者が管理し、常に施錠を行い、責任者の許可なく農薬を持ち出せないようにする。
- ③ 毒物・劇物の保管については、行政の指導に従う。具体的な指示のない場合は、棚を分ける、別の保管庫に入れるなど他の農薬と明確に区分できる場所に保管する。毒物・劇物の容器および被包に「医薬用外毒物」または「医薬用外劇物」の表示を行い、保管場所にも同様に表示を行う。
- ④ 発火性または引火性を有する危険物に該当する農薬については、危険物に該当しない農薬と分けて保管し、火気厳禁などの

- ⑤ 危険物表示を行う。
- ⑥ 保管庫内は農薬ラベルを確認できる程度の明るさを確保する。立入可能な保管庫の場合、換気口を設置する、出入り口を開放状態にしておくようにするなど、通気性を確保する。
- ⑦ 農薬は購入時の容器のままに保管する。誤飲の原因となるためペットボトル等、飲食品の容器への移し替えは行わない。
- ⑧ 最終有効年月を過ぎた農薬は誤使用を防ぐために区分して保管し、廃棄物処理業者へ依頼すること等により適正に処分する。
- ⑨ 使いかけの農薬は流出を防ぐためしっかりと封をする。
- ⑩ 容器の転倒・落下による流出を防ぐため、穴のないトレイに入れるなどの流出対策を行う。農薬流出に備え、農薬専用の箒、ちりとり、ごみ袋、吸着シート等を用意する。
- ⑪ 出入庫ごとに在庫台帳に記録して管理する。定期的に棚卸を実施する。
- ⑫ 農薬保管庫内に、農薬以外のものを置かない。

これらのことを遵守し、誤使用や汚染、いたずら等を防止して食品安全を、流出防止対策により環境保全を、毒物・劇物の適正な保管による労働安全を確保します。適切に保管、在庫管理し、農薬に起因するさまざまな事故のリスクを低減していきましょう。



蠍座 10/24~11/22

【全 体 運】部屋の中を整理整頓。居心地の良い空間をつくと滞っていたことが動きだします。家族で過ごす時間も大切に

【健 康 運】好きなスポーツを楽しんで。継続が大事

【幸運の食べ物】ダイコン



天秤座 9/23~10/23

【全 体 運】ゆっくりにこやかに話すのが成功の秘訣。交渉事は反対意見を言わない方がうまくいきます

【健 康 運】人と一緒に運動するとレベルアップできます

【幸運の食べ物】セロリ